

(写)

宮廃政第 7 4 5 号
令和 7 年 1 0 月 3 日宇都宮市廃棄物減量等推進審議会
内藤 良弘 会長 様宇都宮市長 佐藤 栄一
(環境部 廃棄物政策課 扱)

宇都宮市一般廃棄物処理基本計画の策定について (諮問)

宇都宮市廃棄物の処理及び清掃に関する条例 (昭和 4 7 年条例第 1 9 号) 第 1 6 条第 1 項の規定に基づき、宇都宮市一般廃棄物処理基本計画の策定について貴審議会に諮問いたします。

(諮問理由)

本市では、令和 3 年 3 月に策定した現行計画に基づき、一般廃棄物の減量・資源化施策や適正処理を進めているところであります。

このような中、脱炭素社会への移行、ライフスタイルの多様化など廃棄物を取り巻く環境も大きく変化していることから、国の方針や社会情勢、本市におけるごみの発生量の推移、現行施策の効果等を踏まえ、二酸化炭素の排出削減にもつながる、ごみ減量・資源化施策事業の見直しや、安定的かつ効率的なごみ処理体制を推進する必要があります。

また、生活排水処理についても、施設の整備・接続率の状況、国の方針や社会情勢等を踏まえ、施策事業の見直しが必要であるとともに、最適な手法による生活排水処理施設の整備を行い、効率的かつ適正な生活排水の処理を行う必要があります。

こうしたことから、脱炭素社会を見据えながら、市民・事業者・行政がそれぞれ主体となり、循環型社会を形成するとともに、良好な水環境が確保され快適に暮らせるまちに向け、実効性のある取組の推進を図るため、長期的な視点に基づき本計画を策定するものであります。